

令和7年12月 加茂市長定例記者会見
令和7年12月3日（水）10：00～

1. 統合中学校名の決定について・・・・・・・・・・・・小中学校統合準備室
 - ・ 令和10年4月に新たに開校する統合中学校の校名は「加茂市立加茂中学校」となりました。
2. （仮称）加茂市子育て・健康づくり拠点複合施設整備事業の優先交渉権者の決定について・・・・こども未来課
 - ・ 大和リース株式会社新潟支店を代表企業とする企業グループ「加茂未来共創パートナーズ」に決定しました！
3. 加茂市総合計画 後期計画(案)のパブリックコメントの募集・・・・政策推進課
 - ・ 募集期間：令和7年12月1日から12月21日まで
4. 下水道マンホール合格祈願お守りについて・・・・・・・・上下水道課
 - ・ 配布期間：令和7年12月15日から令和8年3月31日まで
 - ・ 加茂市全体で皆さまの努力が実を結ぶように応援します！
5. 市民勉強会「イノシシ対策セミナー」の開催・・・・農林課
 - ・ 日時：12月18日 午後6時から、会場：市役所 3階会議室
6. 映画上映会「めぐみー引き裂かれた家族の30年」の開催 ・・・・総務課
 - ・ 日時：1月10日 午後1時30分開場、会場：加茂文化会館 小ホール
 - ・ 拉致問題を考える巡回パネル展も同時開催します。

7. 加茂市公共施設再編アクションプラン(案)へのご意見フォームについて
・・・財政課、政策推進課

- ・ ご意見フォームの回答期限は12月25日まで、多くの皆さまからのご回答をお待ちしています。

1. 統合中学校名の決定について

このたび、11月18日に第2回統合中学校名選定委員会が開催され、審議した結果、令和10年4月に新たに開校する統合中学校の校名として「加茂中学校」が選定されました。また、昨日開催した定例教育委員会においても正式に承認をいただき、校名が決定しました。

これまでの経緯として今年8月19日から9月16日までの期間に行われた統合中学校名案の公募では、計377件の校名案が寄せられました。

その後、9月24日の第1回統合中学校名選定委員会により校名候補を「五葉(いふは)中学校」、「加茂(かも)中学校」、「加茂五星(かもごせい)中学校」、「加茂清流(かもせいりゅう)中学校」、「加茂雪椿(かもゆきつばき)中学校」、の5つに絞り込みました。

そして、10月14日から11月4日までの期間で、この5つの校名候補の中から最もふさわしい校名を1つ選んでいただくアンケートを実施しました。

このアンケートでは、計1,339件もの回答が寄せられ、最も多くの支持を集めたのは加茂(かも)中学校で753件、続いて加茂雪椿(かもゆきつばき)中学校 248件、五葉(いふは)中学校 164件、加茂五星(かもごせい)中学校 88件、加茂清流(かもせいりゅう)中学校 86件という結果となりました。この場をお借りして、アンケートにご参加いただきました多くの皆さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。

そして、このアンケート結果を踏まえ、第2回統合中学校名選定委員会を開催し、審議した結果、「加茂中学校」が選定されました。

この校名を選定した理由としては「加茂中学校」の回答数が全体の回答数に対して56.2%という過半数を超えたこと、統合により市内唯一の中学校に「加茂」という地名そのものを残したいという多くの皆さまの思いがあったこと、そしてなによりもこの校名は最も身近で親しみやすく、加茂市の自然や伝統、歴史、教育

の願いを広く内包できる包括的な名称であることが委員会にて選定された理由です。

また、校名決定のプロセスそのものが、児童生徒を含む多くの皆さんにとって、学校統合という大きな変化に対して主体的に関わる貴重な機会となりました。

特に児童生徒からは、「加茂五星(かもごせい)中学校」や「五葉(いつは)中学校」など、創造的で未来志向の校名への支持も見られ、新しい学校への期待や独自性への関心がうかがえました。

こうした多様な意見や願いは、今後の校歌や校章、教育目標などに息づき、「新しい加茂中学校」の豊かな伝統として受け継がれていくことが期待されます。

今後もこの校名の決定に引き続き新しい校歌や校章、制服、校舎の改修・整備など、開校に向けた準備を進めていきます。

なお、学校統合に関する情報は、市のホームページや広報かもなどで随時お知らせしますので、ぜひご覧ください。

2. (仮称) 加茂市子育て・健康づくり拠点複合施設整備事業の優先交渉権者の決定について

加茂市では、全世代の市民のこころとからだの健康づくりを総合的に支援するため、子育て・健康づくりに関わる施設の機能を集約・複合化した（仮称）加茂市子育て・健康づくり拠点複合施設の整備を進めています。

今年4月の実施方針公表以降、約半年間にわたり公募型プロポーザル方式での事業者選定を行っており、このたび審査委員会による厳正な審査の結果、優先交渉権者が決定しました。

優先交渉権者は、大和リース株式会社新潟支店を代表企業とする企業グループ「加茂未来共創パートナーズ」となりました。企業グループは、代表企業のほか、

株式会社ワシツ設計、小柳建設株式会社加茂本店、環境をサポートする株式会社きらめき、株式会社 Wisdom Holdings、株式会社あさひコモンズの計 6 社で構成されています。

「加茂未来共創パートナーズ」からは、「多世代共創型ウェルビーイング拠点」というコンセプトのもと、素晴らしいご提案をいただきました。ご提案を踏まえ、複合施設が「子育て・健康支援のハブ」であると同時に、「にぎわい・防災・交流の拠点」として、持続可能なまちづくりの拠点となるよう、公民連携して施設整備を進めていきます。

なお、複合施設は、令和 10 年 4 月のオープンを目指しており、今年度中に施設の概略をまとめた基本設計の策定を予定しています。

基本設計をとりまとめる段階では、ワークショップを開催することで利用のニーズや課題を把握し、市民の皆さんと共に施設づくりを進めていきたいと考えています。

3. 加茂市総合計画 後期計画(案)のパブリックコメントの募集について

加茂市では、令和 3 年度に加茂市総合計画を四半世紀ぶりに策定し、10 年間の基本構想において掲げた目指すまちの将来像、「笑顔あふれるまち 加茂」を目指して、市政運営に取り組んできました。

令和 7 年度に前期基本計画である 5 年間を終えて、令和 8 年度からは後期基本計画の期間となります。この計画は令和 6 年度から後期計画策定の準備を進めており、前期計画策定の際と同様に、市民アンケートや中学生アンケート、市民ワークショップにより市民の皆さんからもご意見をいただき、このたび、素案が完成しました。

そして、後期計画を令和 8 年 3 月に策定するにあたり、この素案について広く

市民の皆さまからご意見をお聞きするため、パブリックコメントを実施いたします。

募集期間は、令和7年12月1日から12月21日までとなります。加茂市総合計画 後期計画（案）は、市のホームページのほか、政策推進課、市立図書館、下条・七谷・須田コミュニティセンターで閲覧できます。

総合計画は市の最上位計画ですので、より多くの方々に素案をご覧いただけるよう、加茂商工会議所などの各団体や、市内小中学校には別途ご案内させていただきます。

ご意見の提出方法は、市のホームページにある専用フォームもしくは意見書様式に必要事項をご記入のうえ、郵送、メールで、または政策推進課へ直接ご持参ください。

皆さまからのご意見をお待ちしています。

4. 下水道マンホール合格祈願お守りについて

加茂市では、昨年度に引き続き、受験生を応援するため、下水道マンホール合格祈願お守りを400個ご用意しました。マンホールは、その丸い形状からどんな角度になっても「落ちない」、表面に凹凸があるので「滑らない」と受験にはたいへん縁起が良く、全国的に合格祈願のお守りとして下水道事業の広報に採用されています。

今年度は加茂市内の中学校3年生に約200個配布し、約200個は上下水道課窓口で配布します。

上下水道課窓口での配布期間は、土日祝日、年末年始は除き令和7年12月15日から令和8年3月31日までとなっており、在庫がなくなり次第終了です。

配布時間は午前8時30分から午後5時15分まで、時間外の配布はいたしませ

るのでご注意ください。

なお、受験生1人につき1個までの配布とし、家族の代理受取も可能です。予約や郵送は受け付けていませんので、直接上下水道課までお越しください。

5. 市民勉強会「イノシシ対策セミナー」の開催について

加茂市鳥獣被害防止対策協議会では、近年、出没が多発し、範囲が拡大しているイノシシによる農作物被害について、農作物被害及び防止のための市民勉強会「イノシシ対策セミナー」を開催します。

当日は鳥獣対策の専門会社である「株式会社ういるこ」より講師をお招きしてイノシシの生態や特性、その被害対策について講演いただきます。

日時は12月18日午後6時から、場所は加茂市役所3階の会議室です。

参加費は無料ですが、事前申込が必要です。申込期限は12月15日まで、申込方法は農林課の窓口へ直接お越しitadakuかお電話にてお申込みください。

皆さまからのご参加をお待ちしています。

6. 映画上映会「めぐみー引き裂かれた家族の30年」の開催について

加茂市では、加茂文化会館小ホールにて映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」を令和8年1月10日に上映します。

この映画は当時、わずか13歳であった横田めぐみさんが北朝鮮に拉致された話を中心に、拉致問題の経緯や被害者ご家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画となっています。

横田めぐみさんが北朝鮮に拉致されてからすでに48年が経過しています。拉致

問題を風化させない為にも、拉致問題や特定失踪者の問題に対する理解と関心を深めていただきたいと思います。

当日は午後 1 時 30 分開場です。入場料は無料、事前申込は不要、定員は 100 名です。また、拉致問題を考える巡回パネル展も同時開催します。

詳しい内容は、広報かも 12 月号をご覧ください。

ぜひ皆さまのご参加をお待ちしております。

7. 加茂市公共施設再編アクションプラン(案)へのご意見フォームについて

加茂市では、令和 7 年 3 月末に作成した加茂市公共施設再編アクションプラン(案)を各地区および希望する団体などに向けて説明会を開催しているところです。

現時点で、地区の説明会は 79 回を終え、残すところ 2 地区となりました。会場の手配や日程調整、各地区にお住まいの方々への周知など、区長をはじめ、ご協力いただいた皆さま、ご参加くださった皆さんにこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、この説明会では様々なご意見をいただいているところですが、そのほか個別の公共施設のうち、複数の案がある施設については、ご意見フォームよりご回答いただいています。

このご意見フォームは基本的に選択式で、選択した理由を記述することもでき、なにより簡単な操作にて自分の考えを市に伝えることができます。

そして、全ての施設について回答する必要はなく、関心をお持ちの施設だけを選択して回答することができます。

回答期限は 12 月 25 日まで、回答方法はパソコンやスマートフォンから市のホームページのトップページにあるバナーにて回答できます。

なお、すでに地区説明会などでお配りしているご質問・ご意見提出用紙につき
ましても12月25日までにメールもしくは総務課へ直接ご提出ください。

公共施設再編アクションプランは、説明会などでいただいた皆さまからのご意
見やご意見フォームの回答内容も踏まえて、今年度末に策定する予定です。

ぜひ多くの皆さまからのご回答をお待ちしています。

2028年開校予定
統合中学校名は
か も
「加茂中学校」

令和7年10月14日から11月4日の期間に実施した統合中学校名のアンケートに多くの方々からご参加いただき、誠にありがとうございました。

この校名アンケートの結果などを踏まえ、加茂市教育委員会は、新しい統合中学校の校名を「**加茂市立加茂中学校**」に決定いたしました。

校名アンケート結果

順位	校名候補	一般	児童生徒	合計	%
①	加茂 中学校	460	293	753	56.2%
②	加茂 雪椿 中学校	137	111	248	18.5%
③	五葉 中学校	80	84	164	12.2%
④	加茂 五星 中学校	25	63	88	6.6%
⑤	加茂 清流 中学校	52	34	86	6.4%
総数		754	585	1,339	100.0%

応募資格

どなたでも
加茂市立小学校4年生～中学校3年生は学校を通じて応募

募集期間

令和7年10月14日(火)～令和7年11月4日(火)

回答方法

1人につき1回の回答・インターネットまたは回答用紙



<https://sites.google.com/kamo-city.ed.jp/kamo-tougou-jyunbi>

「加茂中学校」に決定した理由

統合中学校名案の公募では、377件もの校名案が寄せられました。その中から、「五葉中学校」「加茂中学校」「加茂五星中学校」「加茂清流中学校」「加茂雪椿中学校」という5つの校名候補に絞り込みました。

その後に実施した統合中学校名アンケートでは、「加茂中学校」が全体の56.2%（753件）という過半数を超える支持を集め、他の校名候補に大きな差をつけました。

この結果は、統合により市内唯一の中学校となる新中学校に、「加茂」という地名そのものを冠したいという多くの方々の思いを反映しています。

「加茂中学校」は、最も身近で親しみやすく、地域の顔となる普遍的かつ代表的な名称であり、加茂市の自然、伝統、歴史、教育の願いを広く内包できる、包括的な名称として受け入れられたものと考えます。

以上の理由から、「加茂中学校」を新しい統合中学校の校名として決定いたしました。

また、校名決定のプロセスそのものが、児童生徒を含む多くの方々にとって、学校統合という大きな変化に主体的に関わる貴重な機会となりました。特に児童生徒からは、「加茂五星中学校」や「五葉中学校」など、創造的で未来志向の校名への支持も見られ、新しい学校への期待や独自性への関心がうかがえます。

こうした多様な意見や願いは、今後の校歌や校章、教育目標などに息づき、「新しい加茂中学校」の豊かな伝統として受け継がれていくことが期待されます。



問い合わせ

教育委員会 小中学校統合準備室（☎ 内線417）

(仮称) 加茂市子育て・健康づくり拠点複合施設

施設外観パース



施設内観パース



加茂市の皆さんへ

総合計画

パブリックコメントの募集 のお知らせ

総合計画とは、まちの将来像を描き、市が取り組むべき施策の方向性を示すものです。この度、総合計画の前期基本計画が令和7年度に計画期限を迎えることから、新たに令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とした後期基本計画の計画案を作成しましたので、市民からの意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施します。

募集期間

2025年12月1日(月)～12月21日(日)

意見の提出方法

次のいずれかの方法で提出できます

①専用フォームからご提出ください

こちらからアクセス



②意見書様式を市ホームページからダウンロードして、
メール・郵送・持参のいずれかの方法で提出

お問合せ

加茂市政策推進課

0256-52-0080

✉ kikaku@city.kamo.niigata.jp

受付時間：平日 8:30～17:15



受験生を応援！下水道マンホール合格祈願お守り

マンホールはその「まる」い形状からどんな角度になんでも「落ちない」、表面に凹凸があるので「滑らない」と受験にはたいへん縁起がよい特徴を持っています。



表



裏



直径32mm



加茂市のデザインマンホール

配布場所：加茂市上下水道課窓口

配布期間：令和7年12月15日（月）から令和8年3月31日（火）

ただし、土日祝日・年末年始は除く、なくなり次第終了

配布時間：午前8時30分～午後5時15分まで 時間外の配布はしません

配布個数：400個（約200個は市内の中学3年生に優先配布）

参考URL：<https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/59557.html>

問合わせは加茂市上下水道課 業務係まで

受験生1人につき1個まで配布します。ご家族の代理受取可。

予約や郵送は受け付けていないので、直接窓口までお越しください。



ホームページ

加茂市鳥獣被害防止対策協議会
事務局

イノシシ被害防止対策セミナー（市民勉強会）開催のご案内

日頃、加茂市の農林行政についてご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。
加茂市鳥獣被害防止対策協議会では、近年、出没が多発しているイノシシについて、農作物被害及防止のための「市民勉強会」を下記のとおり開催します。
イノシシの生態や特性、また被害対策を一緒に勉強しませんか？
つきましては、皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

1、日時 令和7年12月18日（木）午後6時00分から午後7時30分

2、場所 加茂市役所 3階 301会議室（通用口よりお入り下さい）

3、セミナー内容 「イノシシの基本的な生態と被害防止対策」
【講師】株式会社ういるこ 様

4、申し込み

参加費は無料となります。ただし、事前の申し込みが必要です。
農林課に電話または窓口にて申し込みをお願いします。

5、申し込み締切り 12月15日（月）まで



加茂市鳥獣被害防止対策協議会
事務局： 農林課
電話：0256-52-0080(内線 413)
FAX：0256-53-4679
Mail：norin@city.kamo.niigata.jp

映画上映会

「めぐみ

—引き裂かれた家族の30年



入場無料

定員100名
申込不要
当日先着順

この映画は、13歳で北朝鮮に拉致された横田めぐみさんを取り戻すため、ご家族の懸命の救出活動などを描いたヒューマン・ドキュメンタリー映画です。

(2006年制作 アメリカ映画、約90分)

是非ご覧いただき、拉致問題について一緒に考えください。

※2020年制作の映画「めぐみへの誓い」とは異なりますのでご注意ください

日時

令和8年1月10日(土)
14時～16時(開場13時30分)

会場

加茂文化会館 小ホール
(加茂市幸町二丁目3番5号)

<パネル展のご案内>

拉致問題や特定失踪者の問題に対する理解と関心を深めていただけるよう、
拉致問題を考える巡回パネル展も併せて開催します。観覧は無料です。

■ 主 催

■ お問合せ先

政府拉致問題対策本部、新潟県、加茂市

新潟県国際課拉致問題調整室

TEL : 025-280-5876

加茂市総務課総務係

TEL : 0256-52-0080

プログラム

- 14:00～ 開会あいさつ
- 14:05～ 行政説明
(内閣官房拉致問題対策本部事務局)
- 14:20～15:50
映画「めぐみ」(90分)上映

■ 映画「めぐみ—引き裂かれた家族の30年」ストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思いもしないで・・・。

それから30年—。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凜々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

(政府拉致問題対策本部HPより)

拉致問題の一刻も早い解決を！～私たちにできること～

拉致問題の解決には国民世論の高まりが必要です。また、拉致被害者ご本人とそのご家族にとって、私たち県民一人ひとりの声が大きな力になり、また大きな心の支えになりますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

1 拉致問題へのご理解

県民のみなさまに拉致問題について理解し、関心を持ち続けていただけるよう、新潟県では市町村や北朝鮮による拉致問題に関する新潟県市町村長の会と連携しながら、県民集会、パネル展や映画上映会などの啓発活動を行っていますので、ぜひご参加ください。

●新潟県ホームページ <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/rachi/>



●新潟県拉致問題公式X（旧Twitter） niigata_rachi



2 署名へのご協力

新潟県庁西回廊及び各地域振興局に署名用紙を配置していますので、お立ち寄りの際はご協力をお願いします。



ブルーリボンは拉致被害者の救出を求める
国民運動のシンボルです。